

新聞の魅力を伝える新聞



岡山市・岡山大付属中1年 平口 乃愛

新聞の魅力伝える新聞

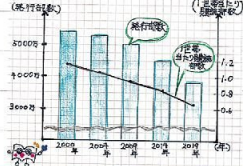
2020年(令和2年)8月8日(木)

新聞の危機!?

日本新聞協会は毎年1月に公表している日本の新聞発行部数だ。2019年(令和元年)は約3781万部(10月)で約1151万部を減っている。また1世帯あたりの購読部数が2009年には約0.95部だったのに、2019年には0.65部まで減っている。インターネットやスマートフォンで購読する人が増えているのに、紙の新聞の購読部数が減っているのはなぜか。

新聞購読部数の減少

年	発行部数	世帯あたり購読部数
2009年	5370万部	1.13
2009年	5302万部	1.06
2019年	6035万部	0.95
2019年	4536万部	0.83
2019年	3781万部	0.66



みんな新聞読んでる? アンケート

岡大付属小学校(34人)、岡大付属中学校(31人)、高校生(95人)、大学生(109人)に新聞についてのアンケートを行いました。結果を見ると、新聞を購読している人が少ない事、新聞を読まない人が多く驚きました。そこで、20代以上(学生を除く)の人にもアンケートを行いました。60代以上の年代ではほとんどの人が新聞を購読していましたが、20~30代の人ではほとんど購読していません。

① あなたの家には毎日、新聞が届きますか?

年代	はい	いいえ
小学生 34人	62% (21)	38% (13)
中学生 31人	42% (13)	58% (18)
高校生 95人	59% (56)	41% (40)
大学生 109人	16% (17)	84% (92)

② あなたは新聞を読みますか?

年代	読む	読まない
小学生 34人	44% (15)	56% (19)
中学生 31人	32% (10)	68% (21)
高校生 95人	44% (42)	56% (53)
大学生 109人	7% (7)	93% (92)

③ 20代~60代の人にアンケートしました。あなたは新聞を購読していますか?

年代	はい	いいえ
20~30代 70人	23% (16)	77% (54)
40代~50代 40人	70% (28)	30% (12)
60代以上 90人	88% (79)	12% (11)

知らないのは危険
山陽新聞(令和2年3月25日)の一面を見てみると、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、外出自粛という異例の要請が出された。しかし、テレビのニュースを見てみると外出している人が予想よりも多いた。テレビのニュースでも見ると、外出している人が増えている。ニュースで聞いている人が増えている。ニュースで聞いている人が増えている。ニュースで聞いている人が増えている。

新聞の魅力伝える新聞

新聞を読まないだけなのに

知っておくべき新聞の真実

なぜこれほどまで新聞購読部数が減ってしまったのだろうか。これから先新聞はどうなってしまうのか不安に感じただけで山陽新聞読者局NIE推進部に質問をし、回答をいただきました。

① 新聞の購読部数が減少しているのはなぜですか。

② 購読部数を増やすためのどのような工夫をされていますか。

小中学生のための新聞の楽しみ方

◎さん太のさん考書
◎教独と7つのがいさやし
◎新聞に参与的
◎小学生でも読める記事を見よう

一聞十知

20代~30代に比べて60代以上は新聞を購読する人が多かったです。新聞の購読部数が減っているのはなぜか。新聞を購読している人は、新聞の価値を知っているからかもしれない。

編集後記

新聞作成にあたりアンケートにご協力いただいた皆様ありがとうございます。山陽新聞社NIE推進部の皆様、お忙しい中、回答をいただきありがとうございました。私達は新聞を購読することで正しい情報を得ることが出来るだけでなく私達の安全な暮らしを守ることも出来ます。若い世代が新聞を読まないことはとても危険なことです。それだけ危険なことはないことを多くの若い人々に伝えてほしいです。

③ もし新聞がなくなったらどうなるか考えられるか教えてください。

新聞がなくなると、私たちは正しい情報を知ることができなくなり、社会的な混乱が生じる可能性があります。新聞は私たちの生活に不可欠な存在です。

新聞の魅力を伝えるために、私たちは様々な工夫を凝らしています。読者のニーズに応じた記事を配信し、デジタル技術を活用して読者に身近な存在を目指しています。

寸評

新聞の未来に危機感を抱き、若い世代に向けて「新聞を読まないこと」の危険性を強く訴えています。新聞への意識をアンケート調査してグラフで示し、説得力があります。